

# こんにちは 野々市市議会です



作者：野々市市立布水中学校 3 年生 高 心菜さん

新型コロナウイルス感染症対策費など 一般会計補正予算等を審議	..... 2 P
梅野議員の辞職勧告決議を全会一致で可決 (市の名誉と市民全体の代表としての品位を損なうと判断)	..... 3 P
各常任委員会での審査の主な内容	..... 4 P
6 月定例会一般質問 6 人が登壇	..... 5 P
常任委員会視察報告	..... 11 P



## 梅野智恵子議員に対する 議員辞職勧告を全会一致で決議

梅野智恵子議員が自身のツイッターに「一般質問の順番、くじ引きと言いながら絶対に仕組まれているんだよね」「私と質問が被る議員を、必ず私の前にするんですよ。いつものことだけどね。」と、市議会と抽選の場にいた議員、一般質問通告書を提出していた議員の名誉を棄損し、侮辱する投稿を繰り返したことによる議員辞職勧告決議です。

### ●梅野智恵子議員に対する議員辞職勧告決議文

我々野々市市議会議員は、市民から負託を受けた者として、その立場と職責の重さを深く自覚し、法令、条例を遵守し、高い倫理観と識見をもって、市政の発展と住民福祉の向上に努めなければならない。

去る令和3年6月8日午後5時19分に、梅野智恵子議員はSNSにおいて「一般質問の順番、くじ引きと言いながら絶対に仕組まれているんだよね。こういうところも多数派によるいじめ。」という文書を書き込み、同日午後9時47分に再びSNSにおいて「私と質問被る議員を、必ず私の前にするんですよ。いつものことだけどね。」と不特定多数に流布を行った。

野々市市議会議員政治倫理条例第2条第1項において議員は、「市民全体の奉仕者として品位と名誉を損なうような一切の行為を慎み、その職務に関し不正の疑惑をもたれるおそれのある行為をしないこと。」と政治倫理基準を遵守しなければならないとしている。

また、本年3月2日に制定された野々市市議会基本条例第22条においても、「議員は、市民の負託に応えるため、高い倫理的義務が課されていることを深く自覚し、野々市市議会議員政治倫理条例（平成14年野々市町条例第27号）の規定を遵守し、市民の代表として良心と責任を持ち、議員としての品位を保持し、識見を養うよう努めなければならない。」としている。

しかしながら、梅野智恵子議員は、議会運営委員会における一般質問発言順の決め方及びその結果に対し、事実に反する虚偽内容をSNSにより

流布したことは、明らかに倫理基準違反である。

議会運営委員会にて、野々市市議会議員規律協議会を設置し、慎重に協議を重ね、本人による事実確認を聴取した結果、虚偽を流布した行為が事実であることが判明した。

この事を踏まえ、協議会は「過去に他の地方議会に対する政務活動費について不適切なSNSによる発信を行い、他の地方議会よりクレームの指摘があり、当時の正副議長が謝罪に回る前代未聞の事態が発生した事など、一昨年より度重なる不適切な言動やSNSでの不適切な発信により、嚴重注意を再三受けながら、再びこのような事件を起こしたことは、野々市市議会の品位を著しく傷つけ、秩序を乱す行為で看過出来ないものである。」と全員一致をもって結論付けた。

この報告を受け、議会運営委員会は慎重に審査を行い、議員規律協議会の結論を重く受け止め、全員一致をもって「議員辞職の勧告をすべきもの」と決定した。

よって、梅野智恵子議員に対しては、市民の範として法令の遵守が強く求められる市議会議員でありながら、議会への誹謗中傷・虚偽の流布行為はその規範意識に欠け、野々市市議会に対する市民の信頼を著しく失墜させ、断じて許されるものではなく、事態の重大さから、直ちに議員の職を辞することを強く求める。以上、野々市市議会として、梅野智恵子議員の議員辞職勧告を決議する。

令和3年6月24日 石川県野々市市議会

## 令和3年度一般会計補正予算

## 新型コロナウイルス感染症対策、子育て世帯生活支援特別給付金給付事業、生活困窮者自立支援金に、7千400万円を追加



令和3年第3回6月定例会を、6月7日から24日までの18日間の日程で開会し、市長より提出された令和3年度一般会計補正予算をはじめとする議案13件が提出され、新型コロナウイルス感染症対策費を含めた、一般会計補正予算総額3億2,231万5千円などを全会一致で可決しました。

人権擁護委員候補者推薦の人事案件1件については、全会一致で適任としました。

また、議会議案1件を全会一致で可決しました。

## 私は賛成・反対しました

		議決日	議決結果	梅野智恵子	朝倉雅三	小堀孝史	向田誠市	北村大助	馬場弘勝	安原透	西本政之	中村義彦	杉林敏	辻信行	早川彰一	土田友雄	大東和美	岩見博
議案第33号	専決処分（令和2年度野々市市一般会計補正予算第10号）の承認について	6月24日	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第34号	専決処分（令和2年度野々市市国民健康保険特別会計補正予算第3号）の承認について	6月24日	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第35号	専決処分（令和2年度野々市市後期高齢者医療特別会計補正予算第2号）の承認について	6月24日	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第36号	専決処分（野々市市税条例等の一部を改正する条例）の承認について	6月24日	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第37号	専決処分（野々市市介護保険条例の一部を改正する条例）の承認について	6月24日	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第38号	専決処分（令和3年度野々市市一般会計補正予算第1号）の承認について	6月24日	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第39号	令和3年度野々市市一般会計補正予算（第2号）について	6月24日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第40号	野々市市総合計画審議会条例の一部を改正する条例について	6月24日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第41号	野々市市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例について	6月24日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第42号	野々市市手数料条例の一部を改正する条例について	6月24日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第43号	市道路線の廃止について	6月24日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第44号	市道路線の認定について	6月24日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第45号	令和3年度野々市市一般会計補正予算（第3号）について	6月24日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
諮問第1号	人権擁護委員の候補者推薦につき意見を求めることについて	6月7日	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議会議案第4号	梅野智恵子議員に対する議員辞職勧告決議	6月24日	原案可決	除	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○

○＝賛成、×＝反対 ※議長（中村 義彦）は採決に加わりません。  
除＝除斥（自己に関する議題のため、採決に加わることができない。）



予算決算・総務産業・教育福祉常任委員会

**Q** いじめ問題調査委員会の業務内容、謝礼の算定根拠及び調査期間について伺う。

**A** 調査委員会に依頼している業務は審議を行う委員会への出席、議事録の作成、事実認定のための資料の読み込み、関係者への聞

き取り調査、報告書の作成業務であり、謝礼の経費は、委員1人分、ひと月当たりの経費が30万円程度という4月の実績と、今後、詳細な報告書を作成する業務が増えることを見込んで計上した。また、調査委員の任期は2年間であるが、任期と調査期間が同一するわけではない。可能な限り早急に、しかし間違いのない丁寧な調査を委員にお願いしていきたい。

**Q** 商工会が行った令和2年度のプレミアム付商品券発行事業について、市内の小型店での消化率はどれくらいであったか。また令和3年度のプレミアム付商品券の販売開始時期についてはいつ頃か。

野々市市いじめ問題調査委員会 委員名簿		
令和3年6月現在		
氏名	所属等（推薦団体）	備考
田中 和樹	あおぞら共同法律事務所・弁護士（金沢弁護士会）	委員長
伊藤 円香	三浦法律事務所・弁護士（金沢弁護士会）	副委員長
長谷川 孝	臨床心理士（石川県臨床心理士会）	
俵 美留子	臨床心理士（石川県臨床心理士会）	
土屋 明広	学識経験者・准教授（金沢大学人間社会学域学校教育学類）	
中谷 英夫	結城病院・医師（石川県神経科精神科医会）	

現在の庁舎におけるウェブ会議の環境については、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、ウェブ会議の対応需要が高まってきたことから、令和2年5月補正



令和2年度に発行したプレミアム付商品券について、使用された店舗の割合は大型店が53・4％、小型店が46・6％であり、前回と比べ小型店での使用機会を増やすことが出来た。今年度分については、昨年度よりも1カ月程度前倒しで準備ができると伺っている。

**Q** ウェブ会議環境拡充事業について、当市の現状と今回の補正に至った経緯、及び拡充範囲の詳細について伺う。

令和2年度に必要機器等の費用を計上し、現在運用している状況である。事業者との打合せや研修など、ウェブ会議の需要が一気に高まり、ウェブ会議の開催頻度は約半年で2倍近くとなっている。Wi-Fiルーターの貸出し予約が重なり日程調整に苦慮するといった事実も発生しているため、Wi-Fiルーターがなくてもウェブ会議が実施できるよう無線LAN環境範囲の拡張を行う。また、保育園においても同様にウェブ会議ができる環境を整える。拡張対象範囲は行政棟会議室、行政棟執務スペース、カメラアホール棟、カメラア研修室、各保育園の執務室内（中央保育園、富奥保育園、押野保育園、あすなろ保育園）となっている。

人事

人権擁護委員  
坂本 光寿（栗田二丁目）

GIGAスクール構想のタブレット端末活用方針を伺う

オンライン授業やオンライン登校日の実施を検討している



西本 政之 議員

**Q** 6月補正予算で「GIGAスクール家庭学習促進事業」として1700万円余りが計上された。いよいよ家庭と学校をつないだオンライン授業が始まると期待したが、まだそこまでは至っていないと聞いた。私は一日も早くオンライン授業や、夏休み期間中のオンライン登校日などが実現してほしいと思っているが、タブレット端末活用の現状と今後の展望を伺う。

**A** 教育文化部長 ● 3月に小学校1年生から中学校2年生まででGIGA開きと称した統一授業を行った。4月以降には、先生がアップロードした課題に、子供たちが自宅からアクセスして取り組む練習も済ませた。さらに、全ての端末用に家庭用充電器を購入する費用を補正予算に計上した。今後、非常時であっても子どもの学びを止めないために、オンライン授業を行う体制を準備しておく必要があると考えている。今年度の夏休み期間中のオンライン登校日の実施についても現在検討している。

**Q** 75歳以上の高齢者に引き続き65歳以上の高齢者のワクチン接種が始まりました。しかし、多くの方々から予約が取れない、電話が繋がらないなどの苦情をいただいた。75歳以上の高齢者、65歳以上の高齢者のワクチン接種の進捗状況と、接種完了の見通しを伺う。加えて、これまで接種された方の副反応の発生状況を伺う。

**A** 健康福祉部長 ● 65歳以上の高齢者は6月14日現在で、1回目接種終了が5928人（53・5％）、2回目接種終了が1133人（10・2％）であり、7月中には完了すると見込んでいます。副反応の認定は国が行うもので、現時点ではない。ただ、接種終了後の経過観察中に体調不良を訴えた方は6月13日現在18名で、おもな症状はめまい、息切れ、せき、喉・胃・頭部の違和感、皮膚のかゆみなどであり、大事をとって救急搬送した事例もあった。

伺う。

**A** 市長 ● 64歳以下の接種では、基礎疾患のある方、高齢者施設に従事している方を優先に6月下旬に摂取券を発行する。7月初旬には60歳から64歳の方に、それ以外の方についても順次年齢を区切って接種券を送付する予定である。さらに、6月28日には、公立松任石川中央病院で金城大学看護学部との協力のもと、民生児童委員、保育士、教職員の接種をする準備をしている。今後は、県の大規模接種センターや企業での職域接種についての詳細を把握した上で、できるだけ早く接種が完了できるように取り組む。

**Q** 白山市では週6日体制で午後7時から9時までの夜間接種を実施すると報道された。本市でも夜間接種も実施するべきと考えがいが。

**A** 市長 ● 医療関係者の協力が必要となるので、現在のところ考えていない。



一般質問を動画でご覧いただけます。  
※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。  
PCからは、 <https://youtu.be/cyKYqwUegE8>

一般質問のページは、各議員の文責により編集されています。





梅野智恵子 議員

## 野々市市にパートナーシップ宣誓制度を導入せよ

### 周辺自治体と連携を取りながらしっかり取り組んでまいりたい

**Q** 野々市市制2年目となり昨年以上に市民生活は困窮している。生活困窮者自立支援貸付金制度の利用件数は増えている。子育て世帯にとって衣食住はもちろん、子どもの養育・教育費に多額のお金を要し、特に学校教育費にまとまったお金を要するのは小学校、中学校、高校入学時である。少しでも節約しながら子育てのための財源確保をしているご家庭に市独自の教育支援施策として本市から子どもたちへお祝いとエールを込めて、小中学校入学予定のすべてのご家庭に野々市市制服クーポンの発行を提案する。

**A** 教育文化部長 ●本市では経済的な理由でお困りの方に対し、制服などの購入を支援する制度として入学準備金支援金や就学援助費を支給している。中でも入学準備支援金は、県内で最も早い入学前の12月に支給している。必要となる学用品の購入支援制度としましては、本制度をご活用いただきたく、広くご理解、ご活用いただけたら、周知徹底に努めてまいりたい。

**Q** コロナ禍2年目となり昨年以上に市民生活は困窮している。生活困窮者自立支援貸付金制度の利用件数は増えている。子育て世帯にとって衣食住はもちろん、子どもの養育・教育費に多額のお金を要し、特に学校教育費にまとまったお金を要するのは小学校、中学校、高校入学時である。少しでも節約しながら子育てのための財源確保をしているご家庭に市独自の教育支援施策として本市から子どもたちへお祝いとエールを込めて、小中学校入学予定のすべてのご家庭に野々市市制服クーポンの発行を提案する。

**A** 教育文化部長 ●本市では経済的な理由でお困りの方に対し、制服などの購入を支援する制度として入学準備金支援金や就学援助費を支給している。中でも入学準備支援金は、県内で最も早い入学前の12月に支給している。必要となる学用品の購入支援制度としましては、本制度をご活用いただきたく、広くご理解、ご活用いただけたら、周知徹底に努めてまいりたい。

野々市市制服クーポンを支給することを提案する

GIGAスクール構想と今後の活用、取組について

**Q** 本市には現在、不登校の児童生徒もいる。教育センターふれあい教室に通っている児童生徒も数名いる。今後オンライン授業を通してどのような対応に取り組むか。

**A** 教育長 ●まずはオンデマンド型のオンライン学習から取組をはじめており、これまで中学校で活用していたeラーニング教材を市教育センターと小学校5校の相談室にも拡充した。今後は教室とその相談室、教育センターをウェブ会議ツールで接続し、同時双方向型オンライン学習の研究を進める。

**Q** 児童生徒1人1台端末の配布にあたり、オンラインを通して信頼している教員に直接アクセスできる仕組みづくりなど、さらに相談窓口の拡充を図るべきと考える。

**A** 教育長 ●各校で行われている紙媒体の相談アンケート等においても児童生徒が誰に相談を希望するかを記入するための欄を設け実施していることから環境は整っている。

**Q** 児童生徒1人1台端末の配布にあたり、オンラインを通して信頼している教員に直接アクセスできる仕組みづくりなど、さらに相談窓口の拡充を図るべきと考える。

**A** 教育長 ●各校で行われている紙媒体の相談アンケート等においても児童生徒が誰に相談を希望するかを記入するための欄を設け実施していることから環境は整っている。

**Q** 児童生徒1人1台端末の配布にあたり、オンラインを通して信頼している教員に直接アクセスできる仕組みづくりなど、さらに相談窓口の拡充を図るべきと考える。

**A** 教育長 ●各校で行われている紙媒体の相談アンケート等においても児童生徒が誰に相談を希望するかを記入するための欄を設け実施していることから環境は整っている。

**Q** 児童生徒1人1台端末の配布にあたり、オンラインを通して信頼している教員に直接アクセスできる仕組みづくりなど、さらに相談窓口の拡充を図るべきと考える。

**A** 教育長 ●各校で行われている紙媒体の相談アンケート等においても児童生徒が誰に相談を希望するかを記入するための欄を設け実施していることから環境は整っている。

**Q** 児童生徒1人1台端末の配布にあたり、オンラインを通して信頼している教員に直接アクセスできる仕組みづくりなど、さらに相談窓口の拡充を図るべきと考える。

**A** 教育長 ●各校で行われている紙媒体の相談アンケート等においても児童生徒が誰に相談を希望するかを記入するための欄を設け実施していることから環境は整っている。



大東 和美 議員

## フェーズフリー(備えない防災)概念を取り入れたまちづくり

### 市民の皆さんにとって安全で安心して生活できる環境を整えたい

**Q** 若者の日々の生活に奨学金の返済が重くのしかかっている現状を踏まえ、民間事業者による返済支援を推進。今年の1月、菅首相は、企業が直接、日本学生支援機構に返済する代理返済制度の導入を約束した。各自自治体も補助しているが、本市の現状と、今後の対応について伺う。

**A** 企画振興部長 ●市独自の支援策はありません。石川県もづくり人材奨学金返還支援助成制度を紹介している。理系大学院を修了し、県内の機械、繊維、食品、情報産業などの中小企業に就職した方

奨学金返還支援を提案

**Q** 若者の日々の生活に奨学金の返済が重くのしかかっている現状を踏まえ、民間事業者による返済支援を推進。今年の1月、菅首相は、企業が直接、日本学生支援機構に返済する代理返済制度の導入を約束した。各自自治体も補助しているが、本市の現状と、今後の対応について伺う。

**A** 企画振興部長 ●市独自の支援策はありません。石川県もづくり人材奨学金返還支援助成制度を紹介している。理系大学院を修了し、県内の機械、繊維、食品、情報産業などの中小企業に就職した方

**Q** 災害の被害から大切な人を守り、安心・安全な社会をつくることを目的とした、新しい防災の考え方。本市の第二次総合計画の中にも取り入れていただきたい。

**A** 総務部長 ●平時、災害時を問わず、物品、施設、設備などを無駄なく有効活用することは、これまででも実践してきた取り組みです。新たなまちづくりの指針となる第二次総合計画の防災分野に取り入れ、環境を整えてまいりたい。

パートナーシップ制度導入

**Q** 広がる「パートナーシップ制度」KGBT(性的少数者)カップル、理解への啓発と、併せて、LGBTが育てる子供を家族として認める「ファミリーシップ制度」の実施を求める。

**A** 市長 ●石川中央広域男女共同参画推進協議会で作成したリーフレットなど活用しながら啓発活動に取り組んでいる。パートナーシップ制度の導入については周辺の自治体と連携しながら取り組んでまいりたい。

**Q** 今年の5月26日の改正著作権法が成立したことで、図書館の蔵書のメール送信を準備しているが、検討したい。

**A** 市長 ●石川中央広域男女共同参画推進協議会で作成したリーフレットなど活用しながら啓発活動に取り組んでいる。パートナーシップ制度の導入については周辺の自治体と連携しながら取り組んでまいりたい。

図書館蔵書メール送信可能に

**Q** 今年の5月26日の改正著作権法が成立したことで、図書館の蔵書のメール送信を準備しているが、検討したい。

**A** 市長 ●石川中央広域男女共同参画推進協議会で作成したリーフレットなど活用しながら啓発活動に取り組んでいる。パートナーシップ制度の導入については周辺の自治体と連携しながら取り組んでまいりたい。

を対象。

今後、この制度をわかりやすくホームページ等で周知するとともに、学生さんと交流いたします大学連携の場でも紹介したい。

ただきたい。

**A** 市長 ●補償金やシステムの構築など、法改正に伴うサイバス運用のルールについてまだ決まっておらず、国の動向を注視する。

新生児一人10万円を提案

**Q** 石川県緊急事態宣言・まん延防止等重点措置が出されている。状況の変化に柔軟に対応した形で新生児の出産応援事業の創設を提案。

**A** 市長 ●今回の補正予算では、コロナ禍における市独自の出産応援事業といたしまして、令和3年4月2日から令和4年3月31日までに出生された世帯を対象に、育児用品の購入にお使いいただける助成券を新生児1人当たり6千円分配布するための予算について計上。この事業は、コロナ禍で出産を迎えた家庭の経済的負担を軽減するとともに、お祝いと応援の気持ちを込めた点では、提案の事業と趣旨を同じくするものと考えている。今後も新型コロナウイルス感染症が子育て世帯に及ぼす影響を注視するとともに、どのような支援が必要か、引き続き十分検討してまいりたい。

**Q** 野々市市第2次男女共同参画プランの性的指向や性同一障害に関する理解促進の取組と成果を伺う。

**A** 市長 ●啓発活動を年1回実施するということ成果指標を掲げ、市単独事業のほかいわ中央広域圏での連携事業など取り組んでいる。市民意識調査でもLGBTなどの性的少数者の認知度は85%と高い結果となり、理解は進んでいる。この調査結果を踏まえ第3次男女共同参画プランを策定してまいりたい。

LGBT多様性を受け入れ合う社会の構築について

**Q** 野々市市第2次男女共同参画プランの性的指向や性同一障害に関する理解促進の取組と成果を伺う。

**A** 市長 ●啓発活動を年1回実施するということ成果指標を掲げ、市単独事業のほかいわ中央広域圏での連携事業など取り組んでいる。市民意識調査でもLGBTなどの性的少数者の認知度は85%と高い結果となり、理解は進んでいる。この調査結果を踏まえ第3次男女共同参画プランを策定してまいりたい。

**Q** 野々市市第2次男女共同参画プランの性的指向や性同一障害に関する理解促進の取組と成果を伺う。

**A** 市長 ●啓発活動を年1回実施するということ成果指標を掲げ、市単独事業のほかいわ中央広域圏での連携事業など取り組んでいる。市民意識調査でもLGBTなどの性的少数者の認知度は85%と高い結果となり、理解は進んでいる。この調査結果を踏まえ第3次男女共同参画プランを策定してまいりたい。

**Q** 野々市市第2次男女共同参画プランの性的指向や性同一障害に関する理解促進の取組と成果を伺う。

**A** 市長 ●啓発活動を年1回実施するということ成果指標を掲げ、市単独事業のほかいわ中央広域圏での連携事業など取り組んでいる。市民意識調査でもLGBTなどの性的少数者の認知度は85%と高い結果となり、理解は進んでいる。この調査結果を踏まえ第3次男女共同参画プランを策定してまいりたい。

**Q** 野々市市第2次男女共同参画プランの性的指向や性同一障害に関する理解促進の取組と成果を伺う。

**A** 市長 ●啓発活動を年1回実施するということ成果指標を掲げ、市単独事業のほかいわ中央広域圏での連携事業など取り組んでいる。市民意識調査でもLGBTなどの性的少数者の認知度は85%と高い結果となり、理解は進んでいる。この調査結果を踏まえ第3次男女共同参画プランを策定してまいりたい。



一般質問を動画でご覧いただけます。

※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。  
PCからは、<https://youtu.be/iyswEGGvdSk>



一般質問を動画でご覧いただけます。

※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。  
PCからは、<https://youtu.be/tAhLhGK4atM>

一般質問のページは、各議員の文責により編集されています。





向田 誠市 議員

## 都市計画道路 堀内～上林線の早期全線拡張開通を図れ

関係機関と調整を図り、国の交付金の活用など、財源確保の見通しがついた段階で、着実に整備を進める

- Q** 本市における賃貸契約における公共施設数及び賃貸料の総計金額はいくらか。また、今後更新不要な契約はあるか。
- A** 総務部長 ●本市で、公共施設の建物に係る賃貸契約はなく、土地で二十一の公共施設用地で六十三
- Q** 「シトラスリボンプロジェクト運動」について所見を伺う。
- A** 市長 ●この運動については、感染者や医療従事者などに対する、差別や偏見のない社会が、構築されることを願っている。
- Q** 賃貸契約公共施設に関する件
- Q** 本市に寄り添った手厚い補正予算を検討すべきでは。
- A** 市長 ●今回の補正予算では「地域経済の支援」に重点を置き、経済循環で市民生活を支援して行く。
- Q** 職域接種・大規模集団接種を市民等に対し周知対応を図れ。
- A** 健康福祉部長 ●詳細が解り次第、広報やホームページなどを通じて、市民に情報発信していきます。
- Q** 新型コロナウイルス感染症の件
- Q** 市民に寄り添った手厚い補正予算を検討すべきでは。
- A** 市長 ●今回の補正予算では「地域経済の支援」に重点を置き、経済循環で市民生活を支援して行く。

- Q** 都市計画道路堀内～上林線の早期全線拡張開通を図れ。
- A** 土木部長 ●関係機関と調整を図り、国の交付金の活用など財源確保の見通しがつけば、着実に整備を進める。
- Q** 都市計画道路三納～下林線の今後の築造工事整備計画は。
- A** 土木部長 ●都市計画道路堀内～上林線の整備時期や、周辺の交通事情を踏まえて整備計画の検討を進める。
- Q** 都市計画道路に関する件
- Q** 中林土地地区画整理事業における調整池を、駐車場として二次利用してはどうか。
- A** 土木部長 ●二次利用する際の安全対策や維持管理面を踏まえ、区画整理組合や関係機関と検討していきたい。
- Q** 調整池二次利用に関する件
- Q** 筆の賃貸契約で、令和三年度予算ベースで、年間総額六千七百九十八万四千円、契約更新不要な物はない。

- Q** 第三者委員会が設置された経緯を伺います。
- A** 市長 ●保護者と直接懇談し「生命・心身・財産・重大事態」に該当する疑いがある事案として取り扱い、教育委員会として設置を決定する。
- Q** 自死の把握後、対応経過についての時系列でのメモはあるか。
- A** 市長 ●時系列にまとめた記録はある。
- Q** 本件発生把握後、教育委員会から何回職員を派遣し、どう言ったサポートを行ったのか。
- A** 市長 ●スクールカウンセラーを三日間に渡り九名、また、臨床心理士を二日間に渡り一名を派遣しサポートを行いました。
- Q** 事態発生後、保護者会への説明会を行ったか。
- A** 市長 ●一堂に会する形での説明会は実施していない。
- Q** 学校長より提出された令和二年度後期学校評価表は何時提出された物か。
- A** 市長 ●二月一日に提出された物と教育委員会より聞いています。



一般質問を動画でご覧いただけます。

※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。  
PCからは、 <https://youtu.be/nYQ0e-bV4J0>

一般質問のページは、各議員の文責により編集されています。



安原 透 議員

## 都市計画税引き上げについて現状と引き上げ分の使途について具体的に伺う

令和4年度から新たな税率を適用できるよう、使途においては一般財源の軽減と、これからの都市基盤整備事業に充てたい

- Q** 都市計画税の税率見直し引き上げ検討について、令和4年度よりの0.3%を軸とした税率引き上げの検討について、計画の現状について伺う。
- A** 市長 ●今後予定される都市計画事業や老朽化するインフラの更新を見込み、事業費に伴う財源の積算を行っている。令和4年度から新たな税率を適用できるように準備を進めている。
- Q** 都市計画税引き上げの事情を市民にしっかり説明いただいて、ご理解とご納得をいただくことが大切であると考えます。市長の考えを伺う。
- A** 市長 ●市民の皆様により具体的な説明ができるような資料を今検討、準備をしているところである。その上でしっかり説明をさせていただきたい、そのように考えている。
- Q** 都市計画税は目的税という性格から、地方税法の規定により、使途は都市計画法に基づいて行う都市計画事業や土地地区画整理事業に要する費用にしか充当できない

- Q** 今回の引き上げ分の使途について、具体的に伺う。
- A** 市長 ●これまで都市計画事業を実施するに当たっては、都市計画税はもとより、国や県の補助金や多くの一般財源を投入し収支の均衡を図ってきた。税率引き上げで一般財源の負担が軽減するものと考えている。また今後は災害に強いまちづくりなど、これからの都市基盤整備事業に充てたい。
- Q** 都市計画税はそれぞれの自治体において自主性を持った税率の設定ができ、説明責任は他の税よりもはるかに重い。引き上げについて、説明会等周知活動は今後どのように計画をされているか伺う。
- A** 市長 ●周知方法については、広報やホームページをはじめ、市からの通知などを活用して、今回の引き上げ理由や充当する事業について丁寧に、わかりやすく説明をさせていただきたい。
- Q** 本市の公民館の在り方について
- Q** 利用しやすい地域住民のコミュニティの拠点として役割を担っていくために、生涯学習施設であるとともに、社会教育法の

- 規制を外し、市民センター化し、市民自ら経営、運営管理のできる指定管理者制度に移行すべきと考える。今後の市民協働の実践のシンボルとして、地区公民館のコミュニティセンター化について、本格的に取り組んでいく課題であると考えが伺う。
- A** 教育長 ●地区公民館については、公民館運営審議会の委員をはじめ、事業推進委員会や執行委員会によって各種の事業が企画運営されている。実質的に地域住民によって運営されているというふうに見えているので、現段階では指定管理者に移行することは考えていない。
- Q** 富奥、郷、押野、3地区公民館の利用者数は減少頭打ちとなっている。今後長寿化の大規模改修も控え本市財政負担も増大する状況の中で財政負担を減らし、地域コミュニティの活動拠点として自主運営も可能な市民センター化を検討すべきである。市の考えを伺う。
- A** 教育長 ●運用を非常に広げたい形の中で、地区公民館においてもいろいろな事業、物販も含めた事業の展開も認めている。その中で活動をされればよろしいのかと思う。



一般質問を動画でご覧いただけます。

※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。  
PCからは、 <https://youtu.be/kDw9C7UX8I4>

一般質問のページは、各議員の文責により編集されています。



## 常任委員会 行政視察報告

旧野々市農協押野支所で運営されていた「たちのクラブ」ですが、施設の老朽化が著しいことなどから保護者が安心して児童を預けられるよう、館野小学校敷地南側に移転新設されました。

建物は、軽量鉄骨造2階建てで、各クラブには休養室、キッチンが配備されているほか、1階には多機能トイレも設置されています。



4月に移転新設した放課後児童クラブ「たちのクラブ」の行政視察を6月18日(金)に行いました。

### 教育福祉常任委員会

「野々市市水防計画の主な改正点」の説明を受けて、7月8日(木)に本市内10か所の水防施設の行政視察を行いました。

近年、突発的な集中豪雨により大規模な水害が全国で発生しており、本市水防施設の運用と治水対策について、現場における理解を深めることが急務との声を反映して実施しました。

### 総務産業常任委員会



2クラブだったクラブ数が新設に合わせて3クラブに増えたことから、今後見込まれる利用者の増加にも対応できるスペースを確保しており、より丁寧な保育が可能となっていることを確認しました。



①二級河川高橋川等→河川改修状況と水位観測所の移設を確認。  
②田畑の取水口に常時設置しているせぎ板による道路冠水防止のため、本市からの生産組合や町内会への指導・管理状況を確認。  
③栗田調整池等3か所→環境・規模・用途等に応じた放流方法の違いを確認。  
④富樫用水木呂川水門等4か所→河川の地形・水位の高低差等により水門の開閉方法を工夫して現地での安全な運用を確認。

以上の施設を視察して、日ごろの生活の陰で、私たちの視野に入りにくいところでの施設と関係者の尽力によって、安心と安全を守っている状況を確認しました。



全国市議会議長会評議員として会務運営にあたり、会の使命達成に尽くされた。

中村 義彦 議長

### 全国市議会議長会感謝状



市議会議員として多年にわたり、市政の振興、発展に努められた。

岩見 博 議員

### 全国市議会議長会表彰 北信越市議会議長会表彰

### 表彰・感謝状

## 生活困窮の女性、学生、児童生徒に生理用品の無料配布と小中学校トイレに配置を

## 食料品の無料頒布会での無料配布や、「意思表示カード」の導入を検討している



岩見 博 議員

**Q** 経済的困窮で生理用品が買えない女性、学生、児童生徒の「生理の貧困」が世界的問題になっている。市は県内でいち早く防災備蓄品として保管している生理用品を保健センターや社会福祉協議会の窓口で無料配布してきた。このすばらしい取組をコロナ対応だけに終わらせず、食料品の無料配布の機会に継続的に無料配布することや、カードを提示すれば次回からは言葉を発しなくても受け取れるようにするなど、使い勝手の良いものにする考えはないか。

**A** 健康福祉部長 ● 食料品の無料頒布会において、食料品と併せて新たに生理用品を配布する予定。さらに、生理用品の希望を伝える意思表示カードを提示する方法など、希望する方にとってより利用しやすい方法を検討している。

**Q** 子どもたちに寄り添い、児童生徒が安心して学校生活が送れるように、トイレレットペーパーのようにトイレに配置できないか。

**A** 教育長 ● 学校トイレへの配置については行っている。保健室に配置している。

**Q** いじめ問題について女子生徒のシグナルに「気づき」があれば救えた命

**Q** いじめを受けている子どもも多くは苦しい思いを親にも友達にも先生にも言えず抱えている。特に思春期に入る年代のいじめの解決は簡単ではなく、対応のまずさから最悪の事態を招く事例が後を絶たない。女子生徒が自ら命を絶つ前日のアンケートで、いじめが続いていることをなぜ訴えなかったのか、私なりに女子生徒の思いに寄り添い考えますと、「勇気を出していじめ被害を受けて訴えてきたのに、学校は何もしてくれない」との思いに至り、女子生徒なりに精いっぱいシグナル、サインを送ったのではない。女子生徒が突然、いじめについて触れなくなったことに学校は違和感を抱かなかったのか。ここでも気づきがあれば女子生徒の命を救えた可能性があったのではないか。教育委員会の受け止めは。

**A** 教育長 ● 非常に大切な視点であったと思う。大変重く受け止めている。

**Q** 児童生徒が抱える問題を福祉的な立場でアプローチできるソーシャルワーカーの配置と養護教諭の複数配置を。

**A** 教育長 ● ソーシャルワーカーについては県教育委員会と連絡を密に取りながら、必要がある場合は積極的に派遣を要請していきたい。養護教諭については県教育委員会に要望していきたい。

**Q** 第三者委員会の委員の選任手続の可視化、委員の氏名、経歴等の公表は重要な意味を持つ。大津市の第三者委員会の委員には教員として生徒指導に従事した経験のある大学教授・学校長の経験があり、スクールカウンセラーの職についている大学教授、教員経験のある教育評論家、少年事件に取り組んでいる弁護士、学校事故・事件の遺族のサポートに取り組んできた弁護士等々で、建設的な議論が行われており、開示が必要ながよく分かる。本市では不開示となっているのはなぜか。

**A** 市長 ● 近日中に開示したい。(6月17日に開示されました)



一般質問を動画でご覧いただけます。

※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。

PCからは、<https://youtu.be/FyHtTU1wZJM>

一般質問のページは、各議員の文責により編集されています。



## 政治家の寄附は禁止。有権者が求めることも禁止。

政治家が選挙区内の人にお金や物を贈ることは、法律で禁止されています。  
違反すると、処罰されます。  
また、有権者が寄附を求めることも禁止されています。

- 政治家の寄付の禁止
- 政治家に対する寄付の勧誘・要求の禁止
- 政治家の関係団体の寄附の禁止
- 後援団体の寄附の禁止
- あいさつを目的とする有料広告の禁止
- 年賀状等のあいさつ状の禁止

贈らない・求めない・受取らない  
三ない運動で明るい選挙



寄附禁止のルールを守って、明るい選挙を実現しましょう。

## 9月定例会の予定

会期：9月2日(木)～24日(金) (23日間)



日	月	火	水	木	金	土
			1	2 午前10時～ 本会議 開会	3	4
5	6	7	8	9 午前10時～ 本会議 一般質問	10 午前10時～ 本会議 一般質問	11
12	13 午前9時30分～ 予算決算常任委員会	14 午前9時30分～ 予算決算常任委員会	15 午前9時30分～ 予算決算常任委員会	16 午後1時～ 総務産業常任委員会 午後3時～ 教育福祉常任委員会	17 午前10時～ 体育施設等に関する 調査特別委員会 午後2時～ 議会改革・活性化特 別委員会	18
19	20	21	22 午前10時～ 予算決算常任委員会	23	24 午後2時～ 本会議 閉会	25
26	27	28	29	30		

※ 9月16日(木) 午前10時～議会新型コロナウイルス感染症対策会議